

【JRA耐重塩害仕様】

セット名称
仕様表

ACRB28075AZG
(室内ユニット) AIC-AP1407H ×2

(室外機) ROA-AP2805ZG
(分岐管) RBC-TWP101

天吊
冷専
同時ツイン

東芝パッケージエアコン (空冷式天井吊形)

定格冷房能力 (注1)	kW	25.0	< 6.0 ~ 28.0 >
定格冷房時の顕熱比	-	0.74	
冷房エネルギー消費効率	-	2.15	/ 2.15
中性	中間冷房能力 (注1)	kW	12.5
間能	中間冷房消費電力	kW	2.89 / 2.89
通年	中間冷房エネルギー消費効率	-	4.33 / 4.33
電気特性 (注2)	電源 (注3)	三相 200V 50/60 Hz	
	定格冷房消費電力	kW	11.63 / 11.63
	運転電流	A	35.3 / 35.3
	(最大)		36.3 / 36.3
	力率	%	95 / 95
	始動電流	A	- / -
室内ユニット (注4)	外形名	AIC-AP1407H	
	側面・吸込みグリル	ビュ初付(マシ)N9.1	
	吹出しグリル	ビュ初付(マシ)N9.1	
	下面	ビュ初付(マシ)N9.1	
	高さ	mm	235
	幅	mm	1,586
	奥行	mm	690
	総質量	kg	35
	空気熱交換器	フィンドチューブ	
	防音・断熱材	発泡ポリスチレン・ポリエチレンフォーム	
	送風機	シロコファン	
	送風装置	標準風量	m ³ /min 31.0
		電動機	kW 0.139
	エアフィルタ	室内ユニットに付属	
	運転調整装置	(注5)	リモコンスイッチ
	ドレン口径(呼び径)	20(塩ビ管)	
	騒音値 (急・強・弱)	dB	44-41-35
室外機	形名	ROA-AP2805ZG	
	外形装	シルキーシェード(マシ)1Y8.5/0.5	
	高さ	mm	1,540
	幅	mm	900
	奥行	mm	320
	総質量	kg	133
	形式	全密閉形	
	圧縮機	電動機	kW 5.50
		極数	4
	空気熱交換器	フィンドチューブ	
	冷媒制御	電子制御弁	
	送風機	プロペラファン	
	送風装置	標準風量	m ³ /min 150.0
		電動機	kW 0.100+0.100
	高圧スイッチ	MPa	作動 : 4.15 復帰 : 3.20
	低圧スイッチ	MPa	-
	保護装置	吐出温度℃ 過電流℃ 圧縮機サージ	
	ケースヒータ	W	-
	騒音値	dB	57 / 57
冷媒配管	冷媒・出荷時封入量	kg	R410A・5.90
	冷媒追加不要の最大実長	m	30
	冷媒追加量	g/m	主配管 : 80 分岐配管 : 40
	室外機・分岐管間	mm	ガス側 : φ25.4 液側 : φ12.7
	分岐管・室内ユニット間	mm	ガス側 : φ15.9 液側 : φ9.5
	最大実長	m	70
	最大落差	m	室外機が上の場合 : 30 室外機が下の場合 : 30
	分岐配管最大長さ	m	20
	分岐配管長さの最大差	m	10
電源設計	漏電遮断器 (注13)	50A、30mA 0.1sec以下	
	手元開閉器	開閉器容量	A 60
		ヒューズ	A 50
		配線用遮断器	A 50
	電源配線 (注12)	20m以下	燃線14mm ²
		50m以下	燃線22mm ²
連絡線	室外機・室内ユニット間 (注11)	70 m以下	単線1.6mm×3本
		120m以下	別ケーブル 燃線3.5mm ² ×2本 燃線3.5mm ² ×1本
	室内A・室内B間	(電源線) : 単線1.6mm×2本 (信号線) : VCTF0.5-2.0mm ² 2芯	
	リモコンコード (室内Aにのみ接続します)	VCTF0.5-2.0mm ² 2芯 など	

- (注1) 定格冷房能力は、JIS B 8615-1条件によります。
< > 内は能力範囲を示します。
- (注2) 電気特性は、JIS B 8615-1条件によります。
- (注3) 電源電圧は、変動があった場合でも±10%を超えないようにしてください。
- (注4) 同一室内ユニットを2台使用し、表示は室内ユニット1台あたりの値を示します。
- (注5) リモコンスイッチは別売部品です。
リモコンコード配線長は『リモコン外形図』を参照してください。

(注12) 各線径での最大こう長は下記参照願います。

線径	電源線こう長 (最大)
単線1.6mm	-
単線2.0mm	-
燃線5.5mm ²	-
燃線8.0mm ²	-
燃線14.0mm ²	34
燃線22.0mm ²	54
燃線38.0mm ²	93

(注13) 漏電遮断器が地絡保護専用の場合には
手元開閉器+ヒューズ、または配線用
遮断器を設けてください。
漏電遮断器は、高調波対応品を使用
してください。

(注11) 室外機と室内ユニット間の配線が70mを超える場合 (120m以下) は
端子番号①②と③を別々のケーブルで分けて配線してください。